

KOSHIN

部品番号：0650843 GV-29i 専用 並列コネクター 取扱説明書

❗ 本品は、工進製発電機GV-29i 2台のみを並列運転するための専用コネクターです。それ以外の用途には使用しないでください。

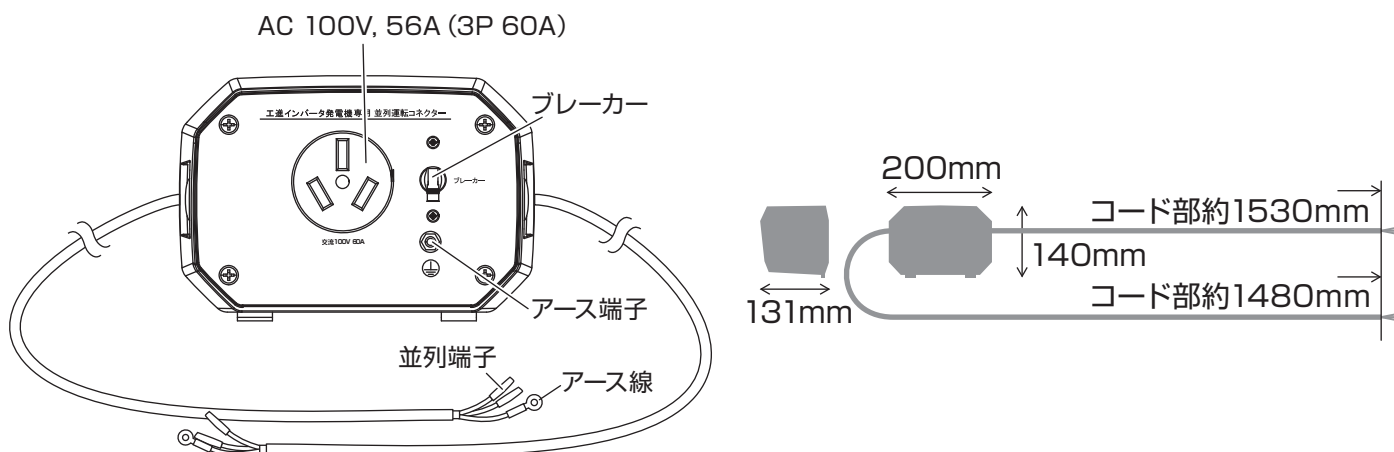
株式会社 **工進**

☎ **0120-075-540** 受付 9:00~17:00
(土・日・祝日、年末年始、夏期休暇など弊社休業日を除く)

仕様変更などにより、本機のイラストや内容が一部実機と異なる場合がありますがご了承ください。

20-05 065084601

主な仕様と各部の名称



使用上の注意

⚠ 警告 人が死亡または、重傷などを負う可能性が想定される内容です。

- ⊘ 電力会社からの電気配線には絶対に接続しないでください。本機や本機に接続された電気機器が故障したり、火災や人身事故の原因となります。
- ⊘ コンセントにピンや針金などの金属物を差し込まないでください。感電の原因となります。
- ❗ 並列運転には、専用並列コネクターのみ使用できます。専用並列コネクター以外は絶対に接続しないでください。感電のおそれがあります。
- ❗ 並列運転中は、専用並列コネクターを外さないでください。並列コネクターはエンジン始動前に接続し、エンジン停止後に外してください。
- ❗ 専用並列コネクターの発電機への接続、および電気機器のコンセントへの接続は、奥までしっかりと差し込んでください。
- ❗ 使用においては、必ず発電機本体の取扱説明書をお読みの上、製品を正しくお使いください。
- ⊘ 雨の中や水のかかる場所では使用しないでください。雨や水で濡れている状態で本機や本機に接続された電気機器を使用したり、濡れた手で操作したりすると、感電の原因となります。

⚠ 注意 人が損傷を負う可能性及び物的損傷の発生が想定される内容です。

- ❗ 専用並列コネクター及び発電機のコンセントには、必ず適合するプラグを差し込んでください。
- ❗ 並列運転をしないで単独運転をするときは、必ず発電機から専用並列コネクターを外してください。
- ⊘ 2台の発電機がそれぞれ単独運転をしている状態で専用並列コネクターを接続しないでください。
- ⊘ 専用並列コネクターを接続したまま、一方の発電機のエンジンを止めて電力を取り出さないでください。

🙏 お願い 発電機の使用に際しては法律や規則がありますので、労働安全衛生規則、消防法、電気事業法などに従ってください。

使用方法

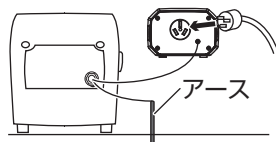
1 発電機 (GV-29i 2台) の準備をする。

① 発電機2台を停止させる。② コンセントに電気機器のプラグが接続されていれば全て取り外す。③ 周波数切替スイッチを、使用する電気機器と同じ周波数に合わせる。

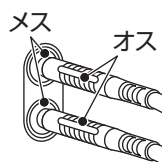
2 発電機にアース端子を接続する。

※アース棒は付属していません。別途、お買い求めください。

並列コネクタに接続する電気機器がアース付きプラグの場合、並列コネクタから発電機、及び発電機から地面へ必ず接地(アース)してください。

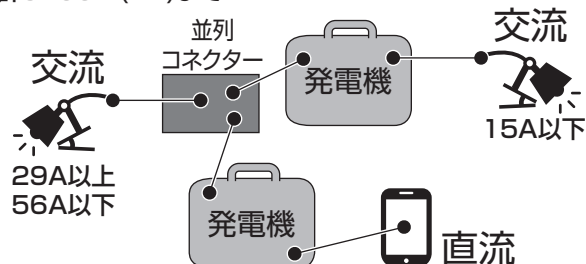


3 並列コネクタの並列端子(オス)をそれぞれの発電機パネル内にある同色の並列端子(メス)にしっかりと差し込む。



【正しい接続例】

合計5400W (VA) まで



※シガーソケット(直流)使用時には、エコモードをOFFにしてください。

電気の取り出し範囲(2台並列時)

使用例	GV-29i	
・電気ポット・炊飯器・テレビ ・オーブントースター ・照明(白熱灯、ハロゲン灯など)	交流のみ	5600W(VA)
	交流・直流併用	5400W(VA)
・水中ポンプ・コンプレッサー ・ドリル・ジグソー・掃除機 ・照明(水銀灯、メタルハライドランプなど)		1400W(VA)

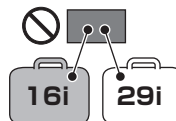
使用する電気機器によっては、本機とのマッチング上、不具合が発生することがあります。電気機器会社にお問い合わせください。

⚠ 注意

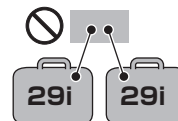
・発電機のマフラー側に並列コネクタを設置しないでください。マフラーからの排気熱によりケーブルを損傷するおそれがあります。

【まちがった接続例】

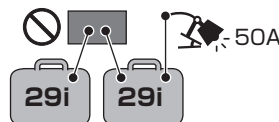
・発電機の機種が異なる(工進製・他社製問わず)



・工進純正の専用並列コネクタ以外の使用



・並列コネクタを接続しながら、発電機から直接定格を超えた電気を取り出す



※並列コネクタが意味を成しません。発電機が故障するおそれがあります。

以下4～6の発電機の詳しい使用方法は、発電機の取扱説明書をご覧ください。

4 「発電機(エンジン)の始動」に従って、発電機のエンジンを順次始動する。

5 接続する電気機器のスイッチが切れていることを確認し、電気機器のプラグを並列コネクタのコンセントへ確実に差し込む。

左表「電気の取り出し範囲(2台並列時)」を超えないようにしてください。

6 電気機器のスイッチを入れる。

電気機器を起動した後、一方の発電機の運転を停止するときは、電気機器の電源をオフにし、発電機のエンジンを2台とも停止してから並列運転コネクタを外してください。エンジン運転中(発電中)の並列運転コネクタの抜き差しは、感電のおそれがあり危険です。

7 停止

電気機器のスイッチを切った後、プラグをコンセントから抜きます。発電機を1台ずつ停止させ、その後、2台の発電機から並列コネクタを取り外してください。